

公益財団法人 福井県健康管理協会の概要

名 称	公益財団法人 福井県健康管理協会
所 在 地	福井県福井市真栗町47-48
設立年月日	昭和45年8月29日
設立目的	県民の健康管理、特にがんをはじめとする生活習慣病の予防、早期発見並びに保健衛生に関する知識の普及に必要な事業を行うとともに、健康長寿県を目指して県が推進する健康づくり事業を促進する事業を行い、県民の健康福祉の向上に寄与することを目的とする。
主な事業内容	(1) 県民の生活習慣病（がん・脳血管障害・心臓疾患等）の検診および医療相談に関する事業並びに健康管理・結核予防・保健衛生に関する知識の普及に関する事業 (2) 県民の健康管理、体力づくり、生きがいづくりを一体的に推進する事業 (3) 県民の健康管理および健康づくりに必要な調査研究に関する事業 (4) その他、法人の目的を達成するために必要な事業

○沿 革

年 月	概 要
昭和 45年 8月	「財団法人福井県成人病予防協会」設立（理事長 県医師会長）（県医師会館内）
昭和 46年 10月	県医師会館に検診施設「成人病予防センター」併設、協会が運営
昭和 47年 8月	子宮がん検診車導入、検診車による子宮がん集団検診開始
9月	福井県対がん協会（昭和39年設立）と合併、日本対がん協会福井県支部を兼ねる
9月	胃がん検診車による胃集団検診開始
昭和 49年 7月	県と県医師会により、県内のがん集団検診体制一元化を図るため「財団法人福井県健康管理協会」に改組（理事長 県知事）
昭和 50年 4月	検診車による県内全域のがん集団検診を県から受託
昭和 52年 5月	協会事務所を移転（福井市四ツ井1丁目 県高等看護学院寄宿舍跡地）
昭和 55年 6月	嶺南支所開設（県敦賀保健所内）
昭和 58年 6月	嶺南支所を若狭支所に改称、移転（県立成人病センター若狭分院内）
昭和 62年 4月	肺がん・乳がんおよび子宮がん施設検診、大腸がん検診を実施
平成 2年 9月	設立20周年記念大会開催 記念誌「がん征圧20年のあゆみ」発行
平成 6年 7月	「県民健康センター」の運営管理および施設健診を県から受託 協会事務所を県民健康センター内に移転
平成 7年 6月	「健康スポーツ公園」完成 管理運営を県から受託
9月	「けんこうスポーツセンター」開館 管理運営を県から受託
平成 9年 11月	「温水プール」開設、管理運営
平成 11年 3月	「生きがい交流センター」開館（管理運営は（財）福井県すこやか長寿財団）
平成 13年 11月	検診車による乳房X線検診開始
平成 17年 3月	若狭支所を廃止し、若狭分室に改組
平成 18年 4月	健康の森の全施設（県民健康センター、けんこうスポーツセンター、温水プール、健康スポーツ公園、生きがい交流センター）指定管理者として県知事が指定（平成18年度～20年度）

平成 21年	4月	健康の森全施設の指定管理者として福井県知事が指定（平成21年度～25年度）
平成 22年	9月	がん征圧全国大会を福井市において開催（主催 日本対がん協会）
平成 23年	9月	第1回リレー・フォー・ライフ・ジャパンふくいの開催（ふくい健康の森）
		「福井県がん検診受診勧奨センター」県民健康センター内に開所、協会が受託
平成 24年	4月	財団法人結核予防会福井県支部を協会に移管
平成 25年	4月	「公益財団法人福井県健康管理協会」に移行
平成 26年	4月	健康の森全施設の指定管理者として県知事が指定（平成26年度～30年度）
平成 31年	4月	健康の森全施設の指定管理者として県知事が指定（平成31年度～令和5年度）
令和 2年	8月	設立50周年